

行政区

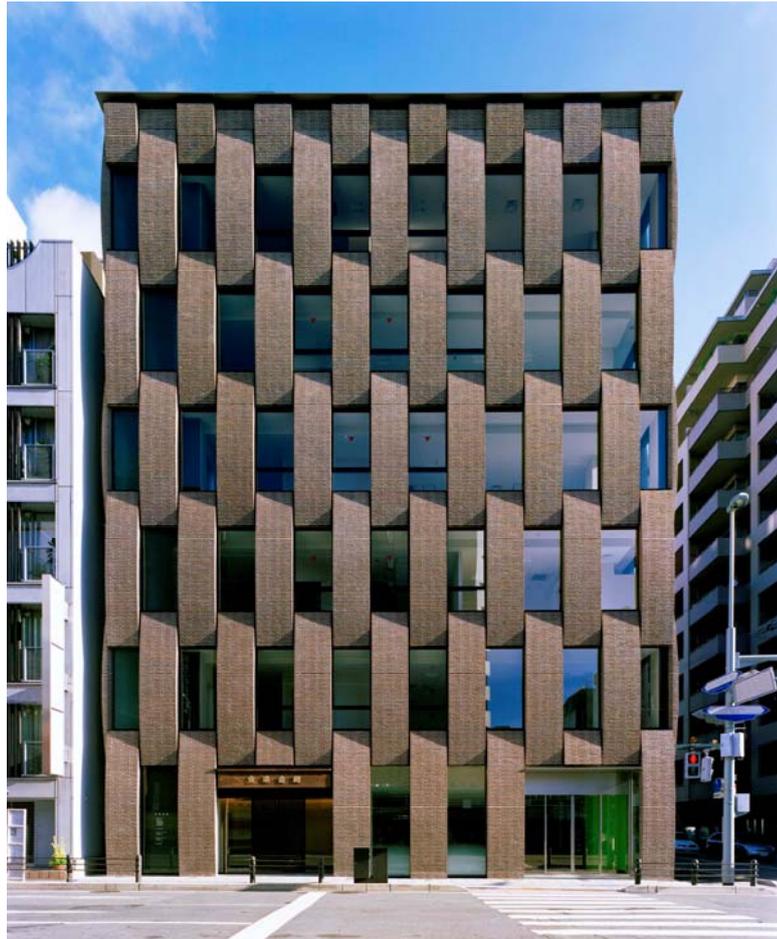
中京

区

景観地区

沿道型美観
地区

『京染会館』



正面の写真



工夫した部分の写真



町並みを含む全体写真

「工夫した部分の写真」の解説

一枚一枚、色やテクスチャがわずかに異なるハンドメイドのボーダータイルを打込んだ優美な曲面の外壁パネルを千鳥に配置した外観は、光と影や時の移り変わりにより様々な表情を見せる。還元焼成により鉄茶黒の窯変を見せているタイルの味わいや円弧が連続する形により、「染と織」の雰囲気醸し出している。伝統的な職人の技が一つ一つ積み重ねられ、現代の高度な施工技術とともに実現した本物志向の建築は、京染会の歴史を表現しつつ、時代とともに醸成し続ける風景をつくりだしている。

行政区

東山

区

景観地区

沿道型美観

地区



正面の写真



工夫した部分の写真



町並みを含む全体写真

「工夫した部分の写真」の解説

三条界限において、大通りに面したボリューム感と間口の広い大胆な本瓦庇、アクセントとなるガラスなどによって、繊細な市内中心部のディテールとはまた違った京都の顔を表現した。

行政区

下京

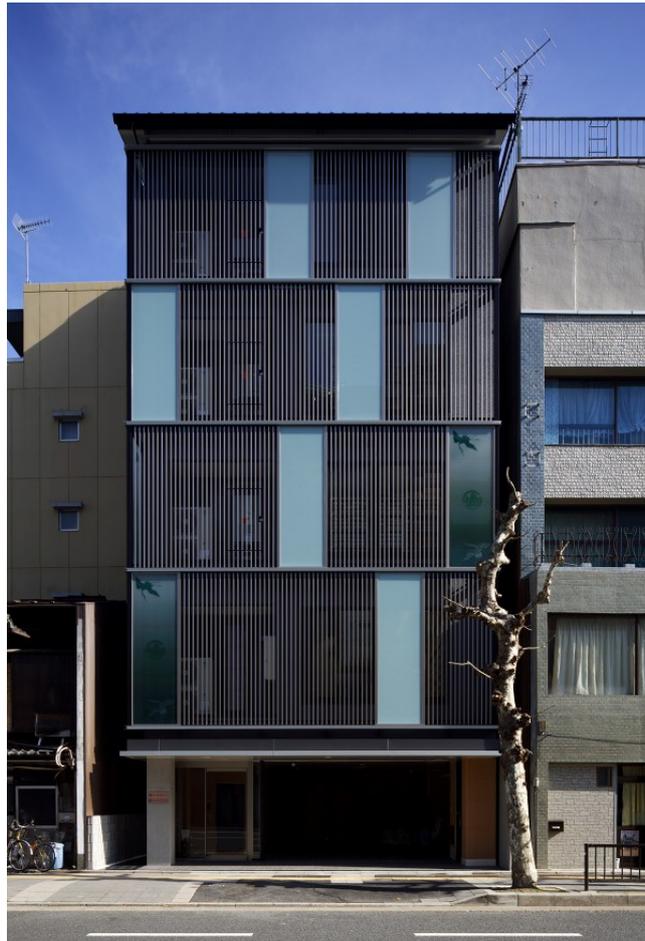
区

景観地区

沿道型美観

地区

『池端法衣店ビル』



正面の写真



工夫した部分の写真



町並みを含む全体写真

「工夫した部分の写真」の解説

法衣店という伝統的要素、烏丸通という都市的要素、そのどちらも満たすために、障子に見立てたガラスが格子の中をあたかも自由にスライドするかのような雰囲気醸し出して動きを表現した。

行政区

下京

区

景観地区

沿道型美観
地区

『太陽生命京都ビル』



正面の写真



工夫した部分の写真



町並みを含む全体写真

「工夫した部分の写真」の解説

仏光寺通の街並みに配慮し、町屋の軒先ラインと高さを揃えた、2層吹抜のエントランスピロティを交差点コーナーに設け、地下鉄出入口・ビル玄関・2階テナント階段の動線を集約した。賑わいの中心であり、信号待ちや通り抜けに利用される空間となっている。

行政区

下京

区

景観地区

沿道型美観

地区

旧市街地型
美観

地区

『アーバンネット
四条烏丸ビル
(LAQUE 四条烏丸)』



撮影 フォワードストローク

正面の写真



撮影 フォワードストローク

工夫した部分の写真



撮影 フォワードストローク

町並みを含む全体写真

「工夫した部分の写真」の解説

アーバンネット四条烏丸ビル (LAQUE 四条烏丸) は京都のビジネス街の中心である烏丸通と商業エリアとして賑わう四条通の交差点に位置し、「歴史と先進性の融合」をテーマとした商業とオフィスの複合施設です。建物は、歩道沿い全長に設けた回廊や、交差点に面した開放的な吹抜けのエントランスホールなど、公共の街路と内部空間を連続させ、賑わいを表出する空間構成としています。東面の開放的な店舗フロアの吹抜け部分の外部では、竹による緑化で「和」の自然を表現し、また、開発前にあった銀行建築の古典主義様式の石柱の柱頭部も復元し、歴史の継承を象徴するオブジェとしています。